

「経営力強化・ケア品質向上」を支える職員の資質づくりのための セルフイメージ・コーチング(自己変革プログラム)指導者研修

「介護職員処遇改善交付金のキャリアパス要件・定量的要件について」が公表されました。基本的にはキャリアパスをベースとした人事賃金制度を確立することが求められています。それを「経営力強化・ケア品質向上」にまで展開するには、職員の資質づくりが有効となって参ります。

今まで、資質づくりは知識とスキルの研修で充分と考えられてきたと思いますが、先進事例(日経ヘルスケア2月号掲載)では、セルフイメージ・コーチングで職員の考え方や行動の改善を実行して参りました。

- 知識・スキル発揮のベースとなる自分や職員の考え方や行動の仕方はどのようにしてつくられてきたのか
- 考え方や行動の仕方の改善は可能なのか、可能ならどうすればできるのか
- 「経営力強化とケア品質向上」を実現する職員の資質づくりを組織的に行うには

などについて、認知心理学や脳生理学の最新の知識を理解・応用していくことが解決に繋がります。先進事例(日経ヘルスケア2月号掲載)で行ってきた「経営力強化・ケア品質向上」に寄与できる職員の資質づくりの理論と実際を分かり易く説明し、応用するセミナーを開催いたします。

貴法人の更なる「経営力強化とケア品質向上」のために、ぜひ、ご活用下さい。

セミナー概要

1. 思考特性・行動特性が全てに影響する
2. 自己変革プログラム
 - (1) 自分を知る
 - (2) 「こころのしくみ」と「はたらき」を知る
 - (3) 自分をつくる「自己対話と説明スタイル」
 - (4) 自分を制限するものは何か
 - (5) 目標を設定する・達成するという事
 - (6) 明示的な自己対話：自己宣言
 - (7) 自分を動機づけるということ
 - (8) 自分をたもつ自尊心
3. 組織変革プログラム
 - (1) あなたの組織の常識は
 - (2) あなたの組織のあるべき姿は
 - (3) 目標志向の考え方
 - (4) 責任を共有するチームとあなた
 - (5) 自分を変えること・組織を変えること
4. 組織を変える方法について
 - (1) 組織ビジョンの確認
 - (2) 価値観と行動規範の確認
 - (3) 評価制度への組み込み
 - (4) リーダーの取るべき行動

日時:

(第1回)平成22年06月24日(木)10:00~17:00

場所: NPO法人ソフトパーク研修室

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-1-5

昌平橋ビル2階(袖看板(社)東京都交友会)

定員: 10名(先着順)受講料: 1人25,000円

主催者: 特定非営利法人ソフトパーク

振込口座番号: 三井住友銀行 津田沼駅前支店
普通No.1331480 特定非営利活動法人ソフトパーク

申込み: TEL: 03-3843-8715

FAX: 03-5828-6561

メール: h-furuse@soft-park.jp

講師: 特定非営利法人ソフトパーク

理事長 株式会社 ZION 代表取締役 山本建夫

理事 (株)オフィスF21 代表取締役 古瀬博義

中小企業診断士。特別養護老人ホームなどの福祉施設の人事賃金制度等の改善を手掛ける。実績(日経ヘルスケア2月号 キャリアパス対応事例)。

2007年、理念に基づく「ビジョン志向型人事賃金システム」普及のため、(株)オフィスF21設立。

申し込み

FAX 03-5828-6561

メール h-furuse@soft-park.jp

法人名		No.	所属・役職	受講者氏名	希望日
所在地	〒				
TEL	() -	FAX	-		
メール					

ご記入後、そのままFAX下さい。当方よりお振込依頼や会場地図等のご案内を申し上げます。

「経営力強化・ケア品質向上」を支える職員の資質づくりのための
セルフイメージ・コーチング（自己変革プログラム）指導者研修

No.	項目	時間	備考
1	開講挨拶、オリエンテーション	10:00	
2	自己変革プログラム 1) 自分を知る 2) 「こころのしくみ」と「はたらき」を知る 3) 自分をつくる「自己対話と説明スタイル」 4) 自分を制限するものは何か 5) 目標を設定する・達成するという事 6) 明示的な自己対話：自己宣言 7) 自分を動機づけるということ 8) 自分をたもつ自尊心	10:05	
3	組織変革プログラム 1) あなたの組織の常識は 2) あなたの組織のあるべき姿は 3) 目標志向の考え方 4) 責任を共有するチームとあなた 5) 自分を変えること・組織を変えること	14:00	
4	組織を変える（意識改革プログラムの活用）方法について 1) 組織ビジョンの確認 2) 価値観と行動規範の確認 3) 評価制度への組込み (1) 行動規範評価の活用 (2) 目標管理制度の活用 4) リーダーの取るべき行動 5) このプログラム内容の伝達方法	15:30	
5	セルフイメージ・コーチング伝達法実技演習（2日目オプション）		
6	質疑応答	16:30	

（注1）「経営力強化とケア品質向上」を実現する職員の資質づくりを目的としています。

（注2）全職員がこのような考え方を受け取ると、ケア品質向上に絶大な効果を発揮します。

（注3）介護施設ではシフト勤務が常態であり、研修機会を設定すること自体に困難が伴いますが、各法人様で研修会開催の能力を身につけられれば、研修可能と考えますので、希望によりセルフイメージ・コーチングの伝達法の実技演習を2日目のオプションとして実施する予定です。

日経ヘルスケア 2月号で紹介されました
「小規模介護施設でもここまでやる！
事例に学ぶ「キャリアパス」作成の勘所」
当セミナーで紹介をするお客様のキャリアパス事例が載っています。
この施設で実施している研修です。是非、ご活用下さい。

（注）日経 BP 記事検索サービス（<http://bizboard.nikkeibp.co.jp/kijiken/>）で記事内容は購入できます。